

報道関係各位

2017年5月24日

フリーダムアーキテクツデザイン株式会社

## **国内初、住宅サッシ商品 BIM モデルを一般提供** **建築知識研究所にて LIXIL「サーモス L」を公開開始** **BIM 確認申請用テンプレートにも対応**

フリーダムアーキテクツデザイン株式会社は、株式会社 LIXIL 全面協力により作成したサッシ商品の BIM モデル LIXIL「サーモス L」をフリーダムアーキテクツデザイン社が運営する「建築知識研究所」<https://freedomlab.jp/>にて一般提供を開始したことをお知らせいたします。

今後も住宅における BIM の普及に向けた活動を続けていきます。

今回共同制作したサッシ商品の BIM モデルは、オートデスク株式会社の BIM ソフトウェア「Autodesk® Revit®」(以下 Revit)に対応したもので、オートデスク社が運営する「Autodesk App Store」(オートデスク・アップ・ストア) <https://apps.autodesk.com/ja> より2017年5月31日から無料で一般公開される BIM 確認申請テンプレートにも対応可能となっております。

### **■ 今回のサッシ商品 BIM モデル制作と一般提供の経緯**

サッシ商品 BIM モデルは Revit での BIM データ作成の際、初期段階で必ず必要になり、かつ、外観・内観の印象を大いに左右するにも関わらず、今まで実際の商品とは表現が違う汎用的なものしかありませんでした。

また、サッシ商品 BIM モデルは、建材の中でも非常に複雑なパラメーター、設定を必要とするために、BIM を実現しようとする設計者が一から作成する場合、非常に多くの手間がかかっており、メーカー商品の BIM モデルの一般提供が強く求められておりました。

今回サッシ商品のノウハウやデータのある LIXIL 社と、設計で実際に Revit を使用しているフリーダムアーキテクツデザイン社が共同で制作することで、より実用的なサッシ商品 BIM モデルの提供が実現しました。

今後より多くの商品 BIM モデルが各メーカーから一般提供されることにより、多くの設計士・設計事務所が BIM による設計に取り組むことにつながり、建築設計業務にかかる時間や手間が大いに削減されることが期待されます。

## ■サッシ商品 BIM モデルの主な特徴

- LIXIL「サーモス L」の商品データを反映
- 設計段階によって 4 種類の図面表現を切り替え可能
- 膳板ありなしや高所用サッシのハンドル、オペレータチェーン長さ調整等設計者のニーズを反映
- Autodesk App Store から公開予定の BIM 確認申請テンプレートに対応

BIM データ(LIXIL「サーモス L」)のダウンロードサイト:

建築知識研究所 LIXIL「サーモス L」 <https://freedomlab.jp/kenzais/view/438>

以上

### 【建築知識研究所とは】

建築知識研究所は、月刊『建築知識』と年間約 400 棟のデザイン住宅を手がけるフリーダムアーキテクツデザイン社の共同プロジェクトです。

木造住宅のあらゆるディテール閲覧、CAD データ無料ダウンロードが可能です。

また、BIM ライブラリーでは、フリーダムアーキテクツデザイン社で使用している Revit テンプレートとマニュアルを無料公開しております。

※設計事務所登録は 2000 社を超え、1 万 3000 人以上のプロ会員が登録、利用しております

(2017 年 5 月現在)

### 【フリーダムアーキテクツデザイン株式会社 会社概要】

会社名 :フリーダムアーキテクツデザイン株式会社

設立 :1995 年 4 月 (個人建築事務所フリーダム設計として)2001 年 7 月法人化

代表者 :鐘撞 正也

払込資本 :9,300 万円(うち資本準備金 4,150 万円)

本社 :東京都中央区日本橋久松町 10-6 FT 日本橋久松町ビル 5F

スタッフ数 :210 名(2017 年 5 月現在)

事業内容 :建築設計監理、不動産仲介

所在地 :本社、新宿、渋谷、日本橋、自由が丘、池袋、横浜、千葉、梅田、難波、神戸、  
京都、名古屋、岡崎、福岡、関東設計 Lab

URL :<http://www.freedom.co.jp/>

### 【参考資料】LIXIL「サーモス L」 BIM モデル使用例イメージ

